

今後の琵琶湖森林づくり事業展開について

1. 今後の琵琶湖森林づくり事業展開の方向性

現行琵琶湖森林づくり事業の継続的な取り組み

事業の目的性、効率性、効果性について、毎年、滋賀県森林審議会で点検・評価をいただき、ご意見を伺いながら、当初より取り組んできた「環境重視の森林づくり」「県民協働の森林づくり」の2つの柱、8つの事業については、長期的視点で継続的に取り組みを進めていく。

社会環境の変化に対応するための新たな施策の取り組み

昨年度、森林審議会でも議論いただいた、森林を取り巻く社会環境の変化による新たな課題（地球温暖化対策としての森林吸収源対策、県産材の利活用に資する施策、森林を保全するためのニホンジカ対策等）についても、現行制度の考え方を基本としながら、その解決と琵琶湖森林づくり基本計画戦略プロジェクトの実現に向けて、積極的に取り組んでいく。

2. 琵琶湖森林づくり事業展開と事業規模について

	事業展開	事業規模 (百万円)	内 訳		県民税の内訳	
			県民税	国費	税込	(森林基金)
当初設計	「環境重視」「県民協働」の2つの柱、 8つの事業による取り組み	600	600	0	600	
H20	国事業の新たな制度化による、国費を取り込んだ取り組みや、間伐材搬出路の作設支援	669	587	82	676	89 森林基金へ 積立
H22	森林吸収源確保対策、ニホンジカ特別対策、間伐材搬出のための高性能林業機械活用支援	913	762	151	638	124 森林基金か らの充当
今後の展開	戦略プロジェクトを推進していくための施策の実施 地球温暖化防止のための間伐・間伐材搬出の加速化 対策、県産材の利用対策 等	～1,000	～790	～210	(～640)	(～150)

3. 「今後の展開」にかかる取り組みの検討内容について

琵琶湖森林づくり基本計画 戦略プロジェクトのテーマ「急がれる県産材の安定供給体制の整備と、地球温暖化防止森林吸収源対策による森林の保全整備の推進」を積極的に進めていくため、琵琶湖森林づくり事業の各施策について検討。

区分	項目	事業内容	県民充当事業規模 (百万円)
現行施策の 拡充	森林吸収源対策(戦略1) 間伐実施の加速化、間伐材の搬出促進	間伐のさらなる促進を図るための除・間伐 および間伐材搬出事業の追加	155
新たな取 組み	県産木材の安定供給体制の整備(戦略3) 間伐材を利活用するための条件整備	間伐材搬出のための仕分け・流通運搬経 費支援	70
当初からの 取組	現行琵琶湖森林づくり事業の継続的な取組	環境林整備、間伐材利用促進、里山対 策、森林づくりへの促進、普及啓発、森 林環境学習等	640
	事業の整理統廃合		75
計			790